



創刊にあたって

藤沢市障がい者スポーツ連絡協議会
会長 種田 多化子



この度は、障がい者スポーツの普及、啓発のため、関係する団体の情報をまとめた、機関誌「やってみ」を創刊する運びとなりました。

藤沢市障がい者スポーツ連絡協議会は、東京2020パラリンピック競技大会の開催を契機に、障がい者が安心してスポーツに親しめる環境を築くことや市民の障がい者に対する理解を深めるため、2018年8月に設立いたしました。

本年は東京パラリンピックが開催する年でもあり、市民の皆様の障がい者スポーツに対する関心が高まっている、このタイミングで創刊できたことはとても意味があることだと思います。

この機関誌の名前「やってみ」に込めた私たちの思いを綴らせていただきます。私自身、病気が原因で5年程の闘病生活の後、義足の生活になりました。その後、10年程はスポーツをしない生活を送っていましたが、動きが悪い生活のため、体力の衰えを感じ、悩んだ末に思い切って太陽の家体育館（藤沢市障がい者スポーツセンター）に電話して障がい者卓球に出会い、「あなたにもできるから」と声を掛けてくださったことで、新しい世界が開けました。今では、卓球だけではなく、ローリングバレーボール、陸上、水泳など様々なスポーツに取り組み、生活から切っても切り離せない大切なものになりました。

障がいがあっても、スポーツを楽しむことはできます。初めの一歩は勇気のいることですが、「あなたにもできるから」、「ぜひ、やってみて」という思いで、機関誌の名前を決めました。

今後は、障がい者がスポーツを楽しめる環境をより良くするとともに、共生社会の実現を目指し、活動してまいりますので、暖かいで支援をいただけると幸いです。

藤沢市障がい者スポーツ連絡協議会機関誌創刊に寄せて



藤沢市長
鈴木恒夫

藤沢市障がい者スポーツ連絡協議会の機関誌が創刊されたことを、心よりお祝い申し上げます。日頃から、障がい者スポーツの普及、啓発に多大なるご尽力をいただいていることに深く敬意を表しますとともに、心より感謝申し上げます。

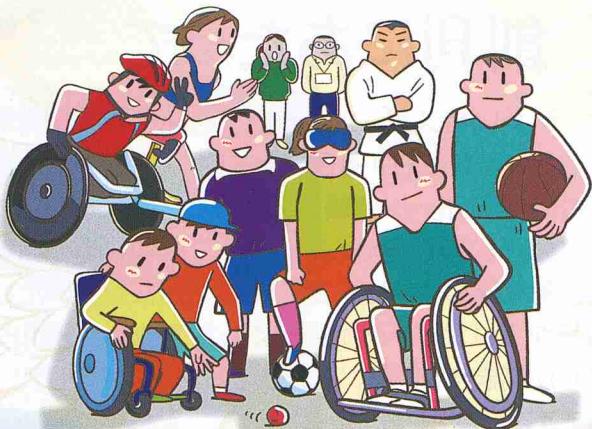
2018年（平成30年）に設立された当時は、全国的に見ても障がい者スポーツ団体を市町村単位で組織化している例は少ない状況がありました。そのような中、先進的な取り組みをしていただき、障がい者スポーツの基盤ができたと考えております。これもひとえに、役員、関係団体の皆様のご努力により達成された賜でございます。

藤沢市では、将来にわたるスポーツ推進の指針としてスポーツ推進計画「みらいふじさわスポーツ元気プラン」における、障がい者スポーツの推進に関する具体的な取組として、障がい者・健常者・老若男女が、共に同じフィールドで、スポーツを楽しめるような環境整備と合わせ、誰もが参加しやすいスポーツ大会やイベントをしております。関係者の皆様には、障がい者スポーツの先導役として、一層のご理解とご協力をお願いするものでございます。

本年は東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催年でございます。藤沢市では江の島がオリンピックセーリング競技の会場となっており、開催市としましても大会本番に向けて準備を進めているところでございます。市民の皆様が東京2020大会を間近で観て、感動することで、スポーツへの関心の高まりとともに、障がいの有無にかかわらず、スポーツと共に親しめる環境が築かれ、共生社会が実現することを心より願っております。

結びに、藤沢市障がい者スポーツ連絡協議会がますます発展されますとともに、役員、関係団体の皆様方のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

藤沢市障がい者スポーツ連絡協議会 事業紹介



情報発信

障がい者
スポーツカレンダー、
機関誌の発行
※市内公共体育施設等に
配架しています。

障がい者スポーツ団体の ネットワーク化

3加盟団体、8関係団体で構成しており、市内では初めて組織化し、情報交換などすることでネットワーク化を図っています。

障がい者スポーツ イベントの開催

ふじさわパラスポーツフェスタの開催、
ふじさわボッチャ競技大会への協力、
各種障がい者スポーツ体験会の開催等

ふじさわパラスポーツフェスタ2019を開催しました

〈日 時〉

2019年9月15日（日）午前11時～午後4時

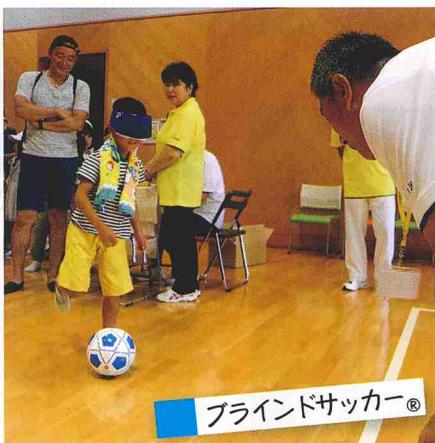
〈場 所〉

秩父宮記念体育館



〈実施種目〉

卓球、ブラインドサッカー、ボッチャ、
ローリングバレー、バドミントン、車いすラグビー、
サウンドテーブルテニス、アーチェリー、車いすバスケットボール
ケアトランポリン、義足体験、競技用車いす展示等



藤沢市アーチェリー協会

会長 松 長 泰 幸 事務局 TEL. 090-8566-0990
FAX. 0466-25-2821

藤沢市アーチェリー協会は平成9年に市内の3つのクラブが協力し、アーチェリーを愛する者が集まり、心身の鍛錬、技術の向上と普及を行うとともに、障がい者と健常者の健康保持、相互の親睦を深めることを目的として設立されました。

現在、所属する4つのクラブが、太陽の家体育館、秋葉台文化体育館弓道場、秩父宮記念体育館弓道場、御所見の森アーチェリー練習場（協会運営）で活動しております。中学生からナショナルチームに所属する選手を含め約80名の会員が在籍しています。自主事業としては初級教室や親子体験教室、各種大会を実施し、バリアフリーの秩父宮記念体育館弓道場や太陽の家体育館では車イスのアーチャーも練習に参加しています。また、協力事業として、みらい子どもフェスタやパラスポーツフェスタ、スポーツまつりふじさわにてアーチェリーブースを運営し、多くの市民に楽しく体験してもらっています。

ホームページ <http://fujisawaarchery.sakura.ne.jp/wp/>

編集委員 武井 創



藤沢市アーチェリー協会 2020年度事業予定 【2020年】

5月	みらい子どもフェスタ	秩・秋
5月	第22回春季ターゲット射会	御
5月	春の初級アーチェリー教室	秋
8月	夏の初級アーチェリー教室	秩
8月	夏の親子アーチェリー教室	秩
9月	パラスポーツフェスタ2020	秩
10月	藤沢市民総体継承大会	御
10月	秋の初級アーチェリー教室	秩
11月	スポーツまつりふじさわ2020	秋

【2021年】

2月	第23回冬季インドア射会	太
----	--------------	---

秩…秩父宮記念体育館弓道場 秋…秋葉台文化体育館弓道場
御…御所見の森アーチェリー練習場 太…太陽の家体育館

藤沢市ローリングバレーボール協会

会長 金田純雄 事務局 TEL.FAX.0466-44-6217

ハンディキャップを持つ人のリハビリと交流を目的とし、平成11年に設立しました。ゲームを楽しみながらの活動は、リハビリや運動機能の向上の効果だけでなく、いつ誰が来ても楽しめる集いの場ともなっています。市内には、『江の島バナナボーイズ』・『烏帽子岩ダイナマイトブラザーズ』・『RVCハッスルかわせみ』の3つのクラブチームがありそれぞれ独自の活動をしています。時には公民館や小・中学校等の依頼を受け体験講習や体験学習・放課後活動への参加なども行っています。



ローリングバレーとは（競技規定神奈川県版）

床に座ったままネットの下を通してボールを転がし・打ちあうバレーボールです。

子ども・大人・お年より・ハンディキャップのある人無い人、みんなが同じ目線で楽しめるスポーツです。



年間の主な事業・行事予定

- 2月 審判講習会（太陽の家体育館）
- 6月 第23回神奈川交流大会（秩父宮記念体育館）
*発祥の地である兵庫の県選抜他県外チームも参加
- 9月 ふじさわパラスポーツフェスタ2020（秩父宮記念体育館）
- 神奈川県ローリングバレーボール大会（スカイアリーナ座間）
- 11月 藤沢ふれあい交流会（秋葉台文化体育館）

編集委員 金田純雄

神奈川湘南卓球クラブ

会長 矢澤克 事務局 TEL. 0466-50-5688

神奈川湘南卓球クラブの設立は平成2年4月1日です。

クラブ員数は62名で内16名のボランティアが含まれます。（令和2年1月現在）

卓球の場合、障がい者への特別ルールは無く、日本卓球協会競技規則に準じています。

クラブのモットーは、卓球を通して体を動かして元気になることです。

日常の活動は月2~3回太陽の家体育館で日曜日の午後に行っています。その他、年2回の卓球講習会（藤沢市卓球協会の講師による指導を通じて技術力向上と交流を図る）を主催し、クラブ員同士による交流試合及び（公財）藤沢市みらい創造財団主催の藤沢市内中学生との交流会への協力参加等を行っています。昨年から障害者関東大会にもクラブで9名参加して女性1名が準優勝しました。



令和2年度活動予定

- 練習予定 太陽の家体育館自主事業
[第2・第4 日曜日午後]
およびクラブ練習日[日曜日午後]
- クラブ大会 9月ごろ
- 障害者卓球講習会 年2回予定

編集委員 矢澤克

藤沢市肢体障害者協会

会長 種田 多化子 事務局 TEL.FAX.0466-23-4206

藤沢市肢体障害者協会は、平成18年4月に設立されました。前身は第2次世界大戦後の昭和30年ごろに戦争傷病者の方々によって設立された藤沢市身体障害者福祉協会です。

現在、藤沢市内在住の肢体障がい、内部障がいのある者及び目的に賛同する者が集まり、スポーツやレクリエーションを通して、楽しみながら互いに交流して活動しています。スポーツは、太陽の家体育館を拠点として、卓球、ローリングバレー、フライングディスク、レクリエーションダンス、バドミントン、ダーツ、その他テニス、水泳などを楽しみ、神奈川県障害者



スポーツ大会に参加しています。レクリエーションは、年2回の社会見学バス旅行、地引網、学習会、親睦会、忘年会、新春ゲーム大会、カラオケ、ボウリング大会、大人のぬりえ教室、手芸のあやめの会、料理教室などを計画して活動しています。スポーツやレクリエーションは障がい者にとっても元気に生活するために大切な存在です。

編集委員 種田多化子

善行大越スポーツクラブ

代表理事 大久保 憲一 事務局 TEL.FAX.0466-77-5345

善行大越スポーツクラブ（通称：ZOSC）は、善行小学校敷地内にある、非営利の総合型地域スポーツクラブです。幼児からシニアまで、障がいの有無にかかわらず、幅広い年代の人が放課後や休日の体育館などの施設を利用し様々なプログラムを楽しんでいます。

編集委員 中塚清美



ふれあいケアトランポリン ~善行小学校体育館~

♪ ふれあいケアトランポリン とは…

機能回復や身体能力の向上を促しあらゆる適応性を高めることを目的に日本体操協会トランポリン普及指導員が一人ひとりの個性と向き合いながらココロとからだを弾ませる手助けを行っていく取り組みです。

《対 象》 知的または身体に特別支援を要する方
(幼児～成人)

《時 間》 11:30～12:30

《費 用》 初回無料/2回目以降: 1回1500円(税込)

《実施予定日》 令和2年 4/26・5/24・6/21・7/5・

9/27・10/25・11/22・12/6

令和3年 1/17・2/14

《駐車場》 予約制 台数に制限あり

《申込先》 E-mail: zoscfureai@yahoo.co.jp

神奈川県障がい者スポーツ指導者協議会

会長 塩澤 哲夫 事務局 TEL. 080-1137-8823

当協議会は、障害を持った方々にも生きがいや向上心を持ってスポーツができるよう健常者も一緒に汗をかき、共通の話題を通じてコミュニケーションをとり、人間的向上を目指すことができるよう取り組んでおります。基本的に年間2回の競技力向上を目的とした研修会を継続しております。競技力とは、当協議会の目標である全国障害者スポーツ大会においてよいプレーができることです。もちろん各個人やチームでのメダル獲得も大事なことと思いますが、なにぶんにも相手のある競技も多いので先ずは良いプレー、自分の満足のいったプレーができることが重要



令和元年度全国障害者スポーツ大会神奈川県選手団結式と考えます。そのための指導者の資質向上を目標に、指導者・選手の方々に参加していただけるような研修会を行っております。講習会などの予定につきましては随時ホームページに掲載されますので、協議会ホームページをご覧ください。

<https://kanagawakyouugikai.com/>

編集委員 隅元英孝

藤沢市スポーツ推進委員協議会

会長 川 口 勇喜夫 事務局 TEL. 0466-50-8243
FAX. 0466-50-8433

藤沢市スポーツ推進委員協議会は市内35小学校地区で構成され1地区6名がスポーツ推進委員に推薦され、210名で活動しています。

スポーツ推進委員の活動としては、推進委員の資質の向上と相互の情報交換を図り地域におけるスポーツ振興の発展に寄与するための実技指導・研修会を行っています。

また、全国スポーツ推進委員研究協議会や関東スポーツ推進委員研究協議会、神奈川県スポーツ推進委員大会等にも参加し推進委員のスキルアップを養成しています。

その他、他市団体やみらい創造財団と連携し事業の協力を深め活動を推進しています。

近年では、障がい者スポーツにも取り組んでおり、ボッチャ競技大会の審判やふじさわパラスポーツフェスタのスタッフとして協力しています。 編集委員 渡部久美子



公益財団法人
藤沢市みらい創造財団

スポーツ事業課

事務局 TEL. 0466-22-5633
FAX. 0466-28-5749

(公財)藤沢市みらい創造財団・スポーツ事業課では、市民の皆様の「いつでも・どこでも・だれでも・いつまでも」一人ひとりのライフステージにあったスポーツ活動を楽しむことのできる環境づくりに努めています。

どなたでも参加できるふれあいスポーツ交流会(障がい者テニス、ボッチャ等)や開放事業としてローリングバレー、障がい者プールDayを実施しております。今後もスポーツによるバリアフリーの推進を図ってまいります。 編集委員 柳澤洋介

ふれあいテニス講習会
車いすバスケット体験会
ふれあい交流会ローリングバレー&ボッチャ
ふれあい交流会卓球

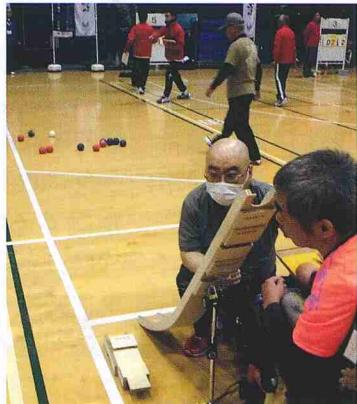
5/23 (土) 八部
8/ 8 (土) 秋葉台
11/ 7 (土) 秋葉台
12/13 (日) 予定 秩父宮

社会福祉法人 光友会

理事長 五十嵐 紀子 事務局 TEL. 0466-48-4500
FAX. 0466-48-7747

社会福祉法人光友会は、1977年に障がい者の地域作業所として出発し、現在では藤沢市全域、寒川町、横浜市磯子区において20を超える福祉事業を展開するに至っています。

障がい者スポーツは、入所施設の開所間もない頃より、熱い思いで基礎固めに取り組んだ職員の想いを止めることなく、ローリングバレー、ボッチャなどの競技をはじめ、障がい者スポーツ大会への参加など積極的な取り組みをしています。昨年度からは近隣の小学校へ出向き、障がい当事者の方と共にボッチャの出前授業を行うなど、パラスポーツへの理解を深めるべく、一歩踏み込んだ地域交流を目指しています。



編集委員 山本啓子

東京ガス(株)神奈川西支店

支店長 野 口 恒 夫 事務局 TEL. 0466-28-3751
FAX. 0466-28-4043

東京ガス株式会社神奈川西支店は、藤沢市と「食」「文化芸術」「スポーツ」をメインテーマに包括的連携協定(GAS協定)を2017年4月に締結しました。以降、パラスポーツを中心に「ふじさわボッチャ競技大会」や「ふじさわパラスポーツフェスタ」等に共催・協力を行っています。

弊社では、共生社会の実現を目指しており、藤沢市障がい者スポーツ連絡協議会の目的と一致しているため、関係団体として一緒に活動をしています。

編集委員 森井洋二

